



## エッシャー美術館の宮殿へようこそ

### 1階と2階

当館1階と2階には、オランダが誇るグラフィック・アーティスト、マウリッツ・コルネーリス・エッシャー(1898-1972)の作品が勢揃いしています。エッシャーは**木版画(ウッドカット)**、**木口木版(ウッド・エングレーヴィング)**、**リトグラフ**を製作。木版画には、小さな彫刻刀を用いて、平らな版木に図柄を彫りあげました。彫られていない部分に自らインクを塗り、自ら刷り上げたものです。当館にて皆さんがまず最初に足を踏み入れる部屋では、この“版木”やプレートがショーケースの中に飾られています。エッシャーは**イタリア**を数多く旅し、10年間住んでいました。彼の初期の作品で、写実的な風景画などは、主に1階にてご覧いただけます。**写真のショーケース**もあり、エッシャーの写実的アートと現実との相違が目の当たりに！2階では、世界的に有名な作品「滝」、「昼と夜」、「描く手」などが展示されており、エッシャーの人生と作品に関する**紹介DVD**も用意されています。(放映時間：15分。オランダ語版と英語版を交互に紹介。)

### 3階

この階には想像力に富んだアトラクションが盛り沢山。**エッシャーの部屋**では、エッシャー自身がそうしたように、自分の体のプロポーションを変化させながら遊んでみる事が出来ます。この写真室で、小人になってみたり、あるいは反対に巨人になってみたり。記念に写真を撮って帰りましょう！この階のフロア全体にはライトボックスが3箇所用意されています。作品の一部に照明を当てる仕組みになっており、エッシャーが正確に何をしたのかがより分かり易く理解できるようになっています。

小さな映写室もあり、半円形のスクリーンに3DのCG(コンピュータ・グラフィックス)が絶え間なく映し出されています。(放映時間：約6分。オランダ語版と英語版を交互に紹介。) 巨大な**タッチスクリーン**を用いてエッシャーの作品を自由自在に操ってみましょう。別の部屋ではコンピューターにてエッシャー・ゲームをお楽しみください。エッシャーの作品**静物と通りstill life and street**に息吹が注がれます！

エッシャーに関連のある特別展もこの階にて開かれています。

### シャンデリア

ロッテルダムのアーティスト、**ハンス・ファン ベンテム**がエッシャー美術館宮殿のために特別にデザインしたとても見事な**シャンデリア**。チェコで製造されたものです。ファン ベンテムの選んだデザインには、1階の各部屋でご覧いただけるような鳥や魚といったエッシャーに関係のあるものもありますが、2階にかかっているクモや大きな頭蓋骨のようにエッシャーには全く無縁のものもあります。各部屋にお入りになったときは、天井を見上げることをお忘れなく！

### ランヘ・フォールハウト宮殿

ランヘ・フォールハウト宮殿は約一世紀ほど王室の所有だったものです。

1896年にベアトリックス女王の曾祖母にあたるエンマ女王が買い取り、入念な修復の後、1901年2月より冬季の滞り場所として利用しました。天窓が取り付けられ、ホールには階段も設置されました。この階段の使用が許されていたのは、女王自身と二人の重要な女官だけでした。その他の者は、現在でも使用されている3階の(黄色の) 使用人用階段を使うか、今ではエレヴェータに姿を変えた別の階段を使用しなければなりません。

カフェ**MC** (宮殿の元キッチン)では、古い写真が数枚展示されており、エンマ女王時代の各部屋のインテリアの様子がうかがわれ、女王の孫娘ユリアナとその家族の写真も一枚ご覧いただけます。

### 下記の注意事項を守ってください：

- **館内での通話は禁止されています。携帯電話の電源をお切りください。**
- **写真撮影は許可されていますが、フラッシュはたかないように！**
- **A 4以上の大きさのカバン類はロッカーに預けてください。ロッカーには€1,-の硬貨が必要ですが、使用后、また戻ってきます。**
- **館内での飲食(ガムも含む)は禁じられています。"カフェMC"内のみにて飲食いただけます。**

**\*\*プレゼントに：エッシャー美術館の入場券をプレゼントにどうぞ！(レジにて販売)\*\***